

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人

下田市社会福祉協議会

事業報告書

下田市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図るため、令和5年度事業計画に5つの重点目標、①財政基盤の強化、組織体制の整備、②『第4次下田市地域福祉活動計画』に基づく取組の推進、③包括的な相談支援体制整備の推進、④福祉サービスの質の向上と介護保険事業等の安定的な運営、⑤指定管理受託施設（下田市総合福祉会館）の適正な管理運営を掲げ、また、10の「主要事業」を定め、地域住民と各種関係団体等との協働により事業を実施しました。その実施内容は次の通りです。

※集計数値（ ）前年度

I 法人運営事業

1 会費の納入状況

1. 普通会費（年額 一世帯 500 円）	2,788,500 円
2. 賛助会費（年額 一口 1,000 円）	82,000 円
3. 特別会費（年額 一口 5,000 円）	0 円
合計	2,870,500 円 (2,906,000)

2 会議開催状況

(1) 理事会 計6回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和5年5月25日 下田市市民文化会館 大会議室	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案 第6号議案 第7号議案	令和4年度事業報告について 令和4年度会計収支決算について 令和5年度社会福祉充実計画について 令和5年度資金収支補正予算（第1号）について 定時評議員会の招集について 評議員の選任提案について 評議員選任・解任委員会の招集について
(第2回) 令和5年6月22日 下田市市民文化会館 大会議室	第1号議案	下田市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について
(第3回) 令和5年10月6日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号報告 第1号議案 第2号議案	社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長（理事長）の職務執行状況について 社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長表彰について 下田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
(第4回) 令和5年10月23日 書面によるみなし決議	第1号議案	下田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

(第5回) 令和5年11月9日 書面によるみなし決議	第1号議案	下田市総合福祉会館の次期指定管理期間に係る基本仮協定の締結について
(第6回) 令和6年3月19日 下田市総合福祉会館 教養娯楽室	第1号報告 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	社会福祉法人下田市社会福祉協議会会長（理事長）の職務執行状況について 令和5年度資金収支補正予算（第2号）について 令和6年度事業計画について 令和6年度資金収支当初予算について 評議員会の招集について 役員等賠償責任保険契約の締結について

(2) 評議員会 計2回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和5年6月22日 下田市民文化会館 大会議室	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	令和4年度事業報告について 令和4年度会計収支決算について 令和5年度社会福祉充実計画について 令和5年度資金収支補正予算（第1号）について 役員の選任について
(第2回) 令和6年3月28日 下田市民文化会館 大会議室	第1号議案 第2号議案 第3号議案	令和5年度資金収支補正予算（第2号）について 令和6年度事業計画について 令和6年度資金収支当初予算について

(3) 評議員選任・解任委員会 計1回

開催期日・会場等	番 号	審 議 事 項
(第1回) 令和5年6月22日 下田市民文化会館 大会議室	第1号議案	下田市社会福祉協議会評議員の選任について

3 寄付金

(1) 善意銀行

総預託件数 4件(1)

金銭預託 1件 30,000 円

物品預託 3件 0 円

※物品預託内訳 金銭に換算できるもの … 0 円

金銭に換算できないもの…車いす、使用済タオル、バスタオル等

トイレットペーパー164 ロール

ティッシュペーパー120 パック

善意銀行計 30,000 円 (30,000)

(2) 社会福祉協議会への一般寄付金

総寄付件数	8件 (11)
金銭寄付	6件 517,489 円
物品寄付	2件 0 円
※物品預託内訳	金銭に換算できないもの…米 120 キロ、シャワーチェア

一般寄付金計 517,489 円 (1,843,314)

II 地域福祉活動推進事業

1 広報活動事業

(1) 広報誌（社協だより）の発行

社協だよりを計3回（3回）発行しました。

<p>■社協だより Vol.132 (令和5年6月発行)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度下田市社会福祉協議会の主な取組みと予算 ・下田市ボランティア連絡協議会加盟団体の紹介 ・『みんなの居場所』レクリエーション備品等の貸出し ・いきいき下田 会員募集 ・災害ボランティア体験会『知ってほしい！災害ボランティア活動』 ・社会福祉協議会費ご協力のお願い ・ひよこサロン開催日程 ・古タオル・トイレットペーパーの寄贈について ・社会福祉協議会求人のご案内
<p>■社協だより Vol.133 (令和5年8月発行)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社協会費へのご協力ありがとうございます ・下田市社会福祉協議会 令和4年度事業・収支決算報告 ・みんなとあそぼう!! ひよこのお知らせ ・復興支援募金活動のご報告 ・ファミリーサポートセンターまかせて会員養成講座のお知らせ ・フードドライブの実施について
<p>■社協だより Vol.134 (令和6年3月発行)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根募金、歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございます ・令和5年度下田市市民後見人養成講座修了 ・災害ボランティアセンター体験会の開催 ・下田市くらし支援センターのご案内 ・ひよこサロンのご連絡 ・下田ロータリークラブ様から米240kgを寄贈していただきました。 ・令和5年度下田市社会福祉協議会会長表彰 ・下田市在宅介護者の会 会員募集 ・『フードバンクふじのくに』フードドライブのご報告

(2) ホームページの推進

下田市社会福祉協議会のホームページの適時更新した。

(3) ソーシャルネットワークサービス (SNS) を活用した情報の発信

Facebook、Instagram、X (旧 Twitter)、YouTube および LINE@を活用して情報の発信を行った。

2 社会福祉大会事業

(1) 下田市社会福祉大会及び下田市社会福祉協議会会長表彰

地域福祉の向上に貢献、ご尽力いただいた関係者の功績を讃えるため、下田市社会福祉協議会会長表彰式を開催し表彰を行った。

〔開催日時〕 令和5年11月22日(水) 10:00～10:30

〔開催場所〕 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室

〔下田市社会福祉協議会会長表彰被表彰者(敬称略)〕

- | | |
|--------------------|------------|
| ① 平山悦子 ((福) 梓友会職員) | 表彰規程第2条第2号 |
| ② 増田しのぶ | 表彰規程第2条第7号 |
| ③ 増田和昌 | 表彰規程第2条第7号 |

(被表彰者 個人3名)

(2) 静岡県健康福祉大会

令和5年10月23日、静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ会議ホール 風において行われた。表彰については令和5年度該当者はなし。

3 地域福祉活動推進事業

(1) 小地域福祉活動推進事業

① 小地域福祉活動の支援

下田市地域包括支援センターが実施する下田市高齢者サロン活動支援事業の助成金を受けている居場所・サロン活動は下記の10団体である。その10団体に、助成金関係の書類の記入や提出を補助することで、事務負担を軽減し、サロン活動の継続と地域福祉の推進を図ることを目的として支援を実施した。

名 称	助成金額	主な活動内容
東本郷居場所さくらの会	24,000 円	・毎月原則1日、東本郷集会所にて活動 ・体操、会食、出前講座他
横川シルバーロマン倶楽部	24,000 円	・毎月第3日曜日に横川区集会所にて活動 ・体操、会食、日帰り旅行(年1回)
さちも会	20,000 円	・毎月第1、3水曜日に原田区集会所にて活動 ・体操、茶話会、脳トレ他
れんげの会	24,000 円	・毎月1回程度、大賀茂2組公会堂にて活動 ・体操、茶話会、出前講座他

目金花の会	24,000 円	・毎月 20 日過ぎ頃、須原アダプトロード、会長宅にて活動 ・体操、花木の手入れ、茶話会
にこにこ会	24,000 円	・毎月第 2、第 4 水曜日に稲生沢公民館にて活動 ・体操、歌、出前講座他
板戸さわやか会	24,000 円	・毎月第 1、第 3 木曜日に板戸区集会場にて活動 ・体操、脳トレ、茶話会他
みなと体操クラブ	24,000 円	・毎月第 1・第 3 火曜日に港区コミュニティホールにて活動 ・体操
ほっこり笑顔の会	24,000 円	・毎月第 3 木曜日にサンワーク下田にて活動 ・体操・脳トレ他
逢坂会	24,000 円	・毎月第 2 木曜日に大坂区集会場にて活動 ・体操、脳トレ、出前講座

② 福祉会館サロンの開催

身近で気軽に参加できる居場所づくりとともに、地域住民の連帯感を高めることを目的として、11 月から 3 月までの期間、下田市民文化会館で実施した（計 5 回）。

第 1 回	開催日時：令和 5 年 11 月 21 日（火）午前 10 時～午前 11 時 30 分 開催場所：下田市民文化会館 2 階 大会議室 開催内容：合唱、輪投げ、脳トレ、音読、手話 参加者：いきいき下田会員、介護者の会員、女性の会会員等計 17 名
第 2 回	開催日時：令和 5 年 12 月 13 日（水）午前 10 時～午前 11 時 30 分 開催場所：下田市民文化会館 2 階 大会議室 開催内容：合唱、ハンドベル、脳トレ、紙芝居、詐欺防止研修 参加者：いきいき下田会員、介護者の会員、女性の会会員等計 12 名
第 3 回	開催日時：令和 6 年 1 月 19 日（木）午前 10 時～午前 11 時 30 分 開催場所：下田市民文化会館 2 階 大会議室 開催内容：合唱、健康体操、マジック、詐欺防止研修 参加者：いきいき下田会員、介護者の会員、女性の会会員等計 23 名
第 4 回	開催日時：令和 6 年 2 月 15 日（木）午前 10 時～午前 11 時 30 分 開催場所：下田市民文化会館 2 階 大会議室 開催内容：合唱、脳トレ、健康体操、輪投げ、環境対策講座 参加者：いきいき下田会員、介護者の会員、女性の会会員等計 19 名
第 5 回	開催日時：令和 6 年 3 月 6 日（水）午前 10 時～午前 11 時 30 分 開催場所：下田市民文化会館 2 階 大会議室 開催内容：合唱、オカリナ演奏、お手玉、大型紙芝居、ジャンケン体操、 フォークダンス 参加者：いきいき下田会員、介護者の会員、女性の会会員等計 27 名

③ 下田市敬老会

市主催の下田市敬老会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

(2) 地域福祉活動計画推進事業

① 子育てサロンの実施

子育て家庭の育児不安の解消を目的として、親子の交流の場の提供や子育て相談等を実施した。

〔対象者〕 未就学児と保護者

○固定型子育てサロン事業 開催回数：12回（10）、総参加者数：419名（237）

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和5年4月20日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	23名
令和5年5月18日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	46名
令和5年6月15日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	37名
令和5年7月20日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	30名
令和5年8月17日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	40名
令和5年9月21日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	54名
令和5年10月19日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	36名
令和5年11月16日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	16名
令和5年12月21日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	32名
令和6年1月18日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	43名
令和6年2月15日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	29名
令和6年3月21日(木)	開国しもだみなど	ひよこサロン	33名

*ひよこサロン

子育て中のお母さん方（保護者）の交流の場、情報交換の場、子供同士の交流の場として自由に遊べる居場所をボランティア団体「しもだ子育て応援隊“ぽっぽ”」の協力のもと開催した。

○移動型子育てサロン事業 開催回数：6回（7）、総参加者数：632名（435）

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1回 令和5年7月8日(土)	下田小学校 体育館	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう	大人74名 子ども85名 計159名
第2回 令和5年9月9日(土)	下田市民文 化会館(小ホ ール)	下田わくわくパーク「これば！」 スペシャル 音楽で遊ぼう 講師：フラワービート	大人53名 子ども59名 見学者28名 計140名
第3回	下田市民文	下田わくわくパーク「これば！」	来場者数

令和5年10月22日(土)	化会館2階	スペシャル こどものひろば (ふれあい広場内)	不明 工作参加者 77名
第4回 令和5年11月11日(日)	白浜小学校 体育館	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう	大人34名 子ども35名 計69名
第5回 令和6年1月13日(土)	稲生沢小学 校体育館	下田わくわくパーク「これば！」 大型遊具で遊ぼう	大人37名 子ども50名 計87名
第6回 令和6年3月2日(土)	サンワーク 下田体育館	下田わくわくパーク「これば！」 スペシャル まっちゃんと遊ぼ う	大人43名 子ども46名 見学者11名 計100名

＊下田わくわくパーク「これば！」

下田子育て支援ネットワーク（行政、社協、ボランティア団体、子育て支援団体で構成）が主体となり、子どもが地域で自由に遊べる「居場所」、親子の笑顔があふれる「居場所」、地域の人が集まり語り合える「居場所」、そんな「居場所づくり」を目指して巡回型の居場所を開催した。

② 子育て支援事業

子育ての支援活動を行政だけに頼るのではなく、市民活動の中で相互に支えながら行われる活動の確立を目標とし子育てに関するボランティア活動者を育成した。

（ア）子育て支援者スキルアップ講座の開催

下田市教育委員会が実施するファミリーサポートセンターまかせて会員養成講座フォローアップ事業とともに、下田市内で活動する子育て支援者を対象として、研修会・交流会を実施した。

【研修会①】

〔実施日時〕 令和6年1月23日（火）午前10時～正午

〔実施場所〕 下田消防署3階 防災対策室

〔実施内容〕 幼児応急講習会

〔講師〕 下田地区消防組合下田消防本部救急救命士

【研修会②】

〔実施日時〕 令和6年3月27日（水）午前10時30分～正午

〔実施場所〕 開国下田みなと4階 会議室3

〔実施内容〕 もし伊豆で自分が被災したら

〔講師〕 下田市社会福祉協議会 主幹 久保田 勝

【子育て支援者交流会】

〔実施日時〕 令和5年11月27日（月）午前10時～午前11時30分

〔実施場所〕 下田市地域子育て支援センター

〔実施内容〕 下田市地域子育て支援センター見学会

〔講師〕 下田市地域子育て支援センター センター長 長友 美代子 氏

（イ）母親クラブ（子育てママサークル）設立支援

親子が継続、かつ主体的に活動を行うための「子育てママサークル」の立ち上げに向け、声かけを行った。

（ウ）下田子育て支援ネットワークへの参画

行政、社協、ボランティア団体が協同し、子育てしやすい地域の実現を目指しノウハウを活かしながら、子育て支援事業の企画、運営を行った。

③ 小学生ボランティア事業

学校における福祉教育では実施が難しい、夏休みだからこそできるふくし体験学習として小学生を対象としたボランティア体験学習を行った。

〔実施日時〕 令和5年8月9日（水）午前10時～正午

〔実施場所〕 下田市民文化会館 小ホール

〔実施内容〕 見えないってどんなこと？

見えない人と一緒に街に出て買い物してみよう！

〔講師〕 下田アイフレンズ、下田市社会福祉協議会職員

〔対象〕 市内 小学生4、5、6年生

〔参加者〕 小学生7名、保護者4名、参加者合計11名

アイフレンズ10名、一般ボランティア高校生1名、大人5名、
社会福祉協議会職員4名

④ 災害ボランティア活動

台風や地震、津波、噴火などの自然災害が発生した際、被災地では災害ボランティアが被災者の安全や生活の再建に貢献している。社会福祉協議会では、災害時にも効果的な支援体制を整えるために普段からボランティアや市民活動を推進し、支援することで地域コミュニティの結束を強めるため、災害ボランティア活動の推進を行った。

（ア）災害ボランティアの育成、団体の支援

日頃から地域で災害ボランティアに対する啓発や研修を行っている災害ボランティア団体の運営支援を行い、また、災害ボランティアに興味がある方の発掘と、コーディネーター養成講座を関係団体と協力して実施し、災害時に立ち上げるボランティアセンターの運営体制を強化した。

(災害ボランティアコーディネートの会 団体支援)

開催日時	開催内容	開催場所
令和5年5月24日(水) 午後7時～午後8時30分	総会 ・令和4年度活動報告 ・令和5年度活動計画	下田市中央公民館
令和5年6月9日(金)	台風2号被災状況確認	下田市総合福祉会館
令和5年6月16日(金) 午後7時～午後8時30分	役員会 ・台風2号の県内の状況 ・炊き出し体験について	下田市総合福祉会館
令和5年7月9日(日) 午前9時～正午	訓練 ・もしもの時の炊き出し訓練	中央公民館
令和5年8月30日(水)	下田市ボランティア連絡協議会 創立20周年記念大会参画	下田市民文化会館 大ホール
令和5年11月25日(土)・ 26日	賀茂災害ボランティアコーディネートの会主催 令和5年度賀茂地区合同災害 ボランティアコーディネーター 養成講座 開催協力	静岡県下田総合庁舎
令和5年12月21日(木) 午後7時～午後8時30分	研修会「災害発生時における 困りごとの聞き取り方」 講師 河津桜ボランティアセ ンター 代表 玉木優吾 氏	下田市総合福祉会館
令和6年1月13日(土) 午前11時～午後3時	市内2店舗 令和6年能登半島地震災害義 援金 街頭募金の実施	フードストアあおき とうきゅう下田
令和6年1月27日(土) 午後1時30分～午後3時30 分	下田市災害ボランティアセン ター立ち上げ訓練	下田小学校体育館

(イ) 災害時において社会福祉協議会、行政及び災害ボランティアコーディネーターの協働により運営される「災害ボランティアセンター」が効率的かつ効果的に運営されるよう、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行い、被災した後、迅速かつ円滑に対応できるようシミュレーションを行った。

【日 時】 令和6年1月27日(土) 午後1時30分～午後3時30分

【場 所】 下田市立下田小学校 体育館

【実施内容】

① シンポジウム

- 〔テーマ〕 「被災してから日常の生活に戻るまで」
- 〔登壇者〕 NPO 法人 MFP 代表 松山 文紀 氏
- 〔登壇者〕 静岡県社会福祉協議会 地域福祉課長 松浦 史紀 氏
- 〔登壇者〕 下田災害ボランティアコーディネートの会 会長 永谷 和之 氏
- 〔進行役〕 下田市社会福祉協議会 主幹 久保田 勝

② 災害ボランティアセンター体験会 kintone 活用

- (1) 市内・市外からのボランティア受け入れ
- (2) 受付したボランティアを調整し、ニーズとのマッチング
- (3) 必要な資機材の貸し出し及び資機材の管理、返却
- (4) 活動終了後の帰着報告を受け、活動報告書を作成
- (5) ボランティア活動証明書の発行

(ウ) 災害相互協定に基づく応援職員派遣

台風 2 号で被災した沼津市に開設した災害ボランティアセンターや、能登半島地震で被災した中能登町、七尾市、能登町にて開設した災害ボランティアセンターへ職員派遣を行った。

令和 5 年 6 月台風 2 号豪雨災害

- 〔派遣先〕 沼津市災害ボランティアセンター
- 〔派遣期間〕 令和 5 年 6 月 10 日（土）～12 日（月）
- 〔派遣職員〕 1 名（久保田 勝）

令和 6 年能登半島地震

- 〔派遣先〕 中能登町災害ボランティアセンター
- 〔派遣期間〕 令和 6 年 3 月 19 日（火）～25 日（月）
- 〔派遣職員〕 1 名（久保田 勝）

4 ボランティアセンター事業

(1) 下田市ボランティア連絡協議会の運営

下田市内のボランティア団体が福祉の向上と明るく住み良い町づくりのため、並びにボランティア相互間の親睦と連絡、協議、協力を目的として運営している。

- | | |
|-------------|--|
| 〔加入団体〕 | 26 団体 (28) |
| 〔加入人員〕 | 363 名 (397) |
| 〔役員会の開催〕 | 適宜 |
| 〔定例会の開催〕 | 年 4 回（4 月、7 月、10 月、1 月）に開催した。 |
| 〔復興支援活動〕 | 5 月に開催された黒船祭に合わせて東日本大震災及び松崎町台風 8 号豪雨災害の復興支援活動を実施した。 |
| 〔シトラスリボン運動〕 | 復興支援活動寄付者や赤い羽根募金寄付者へ配布。
下田市職員、静岡県職員に寄贈し、周知に協力を依頼した。 |

〔創立 20 周年記念大会〕	下田市ボランティア連絡協議会創設 20 年の節目に、記念冊子を作成し、今後さらなる発展を目指し、記念大会を開催した。
〔親睦研修〕	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市外への親睦研修は困難な為、市内親睦研修を計画、実施した。
〔広報啓発事業〕	下田市ふれあい広場にて加入団体の活動紹介掲示、DVDの映写を行い、広報啓発事業を実施した。また、加入団体の活動紹介映像を作成し YouTube で配信した。
〔ボランティア入門講座〕	令和 5 年 11 月 18 日、ハートフルケアとまり木 代表 諏訪部 直美 氏による講演「今求められている『聞く力』」を実施した。
〔赤い羽根街頭募金〕	令和 5 年 12 月 6 日
〔総会の開催〕	令和 6 年 3 月 8 日

(2) ボランティア活動保険等加入手続き

全国社会福祉協議会が実施しているボランティア活動保険の加入手続きを行った。

※ボランティア保険：ボランティア活動中の様々な事故によるボランティア活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険

(3) ボランティア活動保険助成事業

継続的なボランティア活動を促進するため、下田市ボランティア連絡協議会加入団体の会員を対象に最低加入掛け金 A プラン(1 名あたり 350 円)のうち、200 円を補助した。

(4) ボランティア啓発活動

ボランティア活動の活性化・円滑化を目指してボランティア広報誌兼登録書を設置した。

〔配布場所〕 公共施設、民間企業等

(5) 個人ボランティア登録

ボランティア活動の活性化と個別ニーズに対応できるサービス体制構築を目的として、個人ボランティア登録を実施した。

〔令和 5 年度末 登録者数〕 440 名 (273)

(6) ボランティアセンターコーディネート実績件数

(単位：件)

福祉講座指導	託児関係	児童関係	イベント補助
41 (58)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
障害者関係	子育て支援	高齢者関係	合 計
1 (0)	0 (0)	14 (13)	56 (71)

(7) 福祉教育の推進

① 夏休みボランティア体験学習

参加する生徒が福祉施設での体験を通して、あかちゃんや高齢者、障害者やそこで働く人達の出会いの中で、私たちの生活は人と人の集まりであり、お互いの関係から成り立っているということ、そしてみんなが幸せに暮らすために「支えあい」がなくてはならないことを見つめ直す機会として実施した。

- ・ボランティア受け入れ施設依頼 ・受け入れ施設一覧の作成
- ・活動希望者の募集 ・希望施設へのコーディネート
- ・活動先決定通知書の発送 ・事前学習（オリエンテーション）の実施

期 間：中学校、高等学校の夏期休暇中のうち協力福祉施設の受入可能日

場 所：市内福祉施設 10 箇所

内 容：ボランティア体験学習

体験期間：原則として、連続 2 日間の参加が必須

対 象：下田市内の中学校、高等学校に在学する生徒

参 加 者：82 名

[受け入れ施設一覧]

1	デイサービスセンターみくらの里	6	下田保育所
2	下田市デイサービスセンター	7	下田小学校放課後児童クラブ
3	稲生沢こども園	8	稲生沢小学校放課後児童クラブ
4	ひかり保育園	9	朝日小学校放課後児童クラブ
5	下田認定こども園	10	夏休み学習支援教室

② 福祉教育一覧表

件数	学校名	日付	学年	人数	時間	内容	協力者（団体）名
1	朝日小学校	6/13	4 年	17 名	90 分	聞こえない生活 手話	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野
2	大賀茂小学校	6/19	4 年	6 名	90 分	車いす体験	下田市社協 久保田・大野
3	朝日小学校	6/21	4 年	17 名	45 分	福祉について	下田市社協 久保田・大野
4	朝日小学校	6/26	4 年	17 名	90 分	車いす体験	下田市社協 久保田・大野
5	大賀茂小学校	7/5	4 年	6 名	80 分	聞こえない生活 手話	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野・ 外岡
6	下田中学校	7/4	3 年 D 組	29 名	50 分	戦争体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
7	下田中学校	7/4	3 年 A 組	30 名	50 分	戦争体験	「遊・VIVA!」ネットワーク 下田市社協 久保田・大野
8	下田中学校	7/5	3 年 C 組	29 名	50 分	戦争体験	「遊・VIVA!」ネットワーク

9	下田中学校	7/5	3年E組	29名	50分	戦争体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
10	下田中学校	7/6	3年B組	29名	50分	戦争体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
11	朝日小学校	7/11	4年	17名	90分	ボッチャ体験	下田市社協 久保田・大野・外岡
12	朝日小学校	9/19	4年	17名	90分	見えない生活 アイマスク体験	視覚障害者 土屋まさ代氏 下田市社協 久保田・大野
13	河津中学校	9/22	3年	3名	390分	施設体験	下田市社会福祉協議会 下田市デイサービスセンター
14	稲梓小学校	9/26	5年	6名	90分	車いす体験	下田市社協 久保田・大野・山本
15	稲生沢小学校	9/28	4年	33名	90分	聞こえない生活 手話	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野・山本
16	稲生沢小学校	10/10	4年	33名	90分	見えない生活 アイマスク体験	視覚障害者 土屋まさ代氏 下田市社協 久保田・大野
17	朝日小学校	10/10	4年	17名	90分	点字	点字サークルあけぼの会 下田市社協 外岡・山本
18	下田中学校	10/13	2年 A・B組	70名	100分	命の授業、 赤ちゃんふれあい体験	助産師 藤邊久美氏 妊婦 土屋増美氏 下田市育て支援ネットワーク 下田地区更生保護女性会
19	下田中学校	10/13	2年 C・D組	70名	100分	認知症サポーター 養成講座	下田市地域包括支援センター
20	大賀茂小学校	10/16	4年	6名	90分	見えない生活 アイマスク体験	視覚障害者 土屋まさ代氏 下田市社協 久保田・大野
21	朝日小学校	10/23	4年	17名	90分	赤い羽根共同 募金	下田市社協 久保田・大野・外岡・山本
22	稲生沢小学校	10/24	4年	33名	90分	点字	点字サークルあけぼの会 下田市社協 外岡
23	稲梓小学校	10/24	5年	6名	90分	聞こえない生活 手話	手話サークル伊豆海会 下田市社協 久保田・大野
24	下田中学校	10/26 10/27	3年	3名	480分	施設体験	下田市社会福祉協議会 下田市デイサービスセンター
25	大賀茂小学校	10/30	4年	6名	90分	点字	点字サークルあけぼの会 下田市社協 外岡・山本
26	下田小学校	11/2	3年 保護者	72名	45分	ボッチャ体験	下田市スポーツ推進委員 教育委員会 下田市社協 久保田・大野・外岡・山本
27	朝日小学校	11/6	4年	17名	100分	赤い羽根共同 募金 街頭募金	河津桜ボランティアセンター 玉木優吾 氏 下田市社協 久保田・大野・外岡・山本
28	下田高等学校 定時制	11/6	1～4 年	19名	70分	命の授業 赤ちゃんふれあい体験	助産師 藤邊久美氏 「遊・VIVA!」ネットワーク 下田市社協 久保田・大野
29	稲梓小学校	11/7	5年	6名	90分	見えない生活 アイマスク体験	視覚障害者 土屋まさ代氏 下田市社協 久保田・大野

30	稲梓小学校	11/9	5・6年 保護者	26名	90分	ボッチャ体験	下田市スポーツ推進委員 教育委員会 下田市社協 久保田・外岡
31	稲生沢小学校	11/14	4年	33名	90分	車いす体験	下田市社協 久保田・外岡
32	下田中学校	11/17	2年 C・D組	70名	100分	命の授業 赤ちゃんふれあ い体験	助産師 藤邊久美氏 妊婦 土屋増美氏 下田子育て支援ネットワーク 下田地区更生保護女性会
33	下田中学校	11/17	2年 A・B組	70名	100分	認知症サポータ ー養成講座	下田市地域包括支援センター
34	下田東急ホテ ル	11/27	従業員	30名	120分	聞こえない生活 手話 聴導犬	聴導犬ユーザー 細井崇仁 氏・細井佐織氏 手話通訳士 森野裕之氏 下田市社協 久保田・大野
35	稲梓小学校	11/28	1～3 年	24名	80分	カプラブロック 体験	「遊・VIVA!」ネットワーク 下田市社協 久保田・外岡
36	白浜小学校	12/1	1・2年 4年	28名	100分	カプラブロック 体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
37	下田保育所	12/5	3～5 歳児	37名	90分	カプラブロック 体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
38	下田東急ホテ ル	1/22	従業員	30名	60分	手話	手話通訳士 森野裕之氏 下田市社協 久保田・大野
39	下田小学校	1/26	5年 保護者	59名	120分	ボッチャ体験	下田市スポーツ推進委員 教育委員会 下田市社協 久保田・大野・ 外岡・山本
40	下田認定こど も園	2/6	2～5 歳児	119 名	90分	カプラブロック 体験	「遊・VIVA!」ネットワーク
41	浜崎小学校	2/13	6年	23名	45分	下田の空襲の 記憶、未来に伝 える郷土の歴史	「遊・VIVA!」ネットワーク
42	稲梓小学校	2/16	6年	12名	45分	下田の空襲の 記憶、未来に伝 える郷土の歴史	「遊・VIVA!」ネットワーク

〔場 所〕 幼稚園、小学校、中学校等 42回(59)

〔内 容〕 幼・小・中学生(保護者)・地域住民等を対象に、福祉教育を実施した。

〔参加人数〕 1,221名(2,227)

5 ふれあい広場事業

「ふだんのくらしのしあわせ、ひとりひとり手をたずさえて、地域をつつみ込む大きな輪に」をテーマに、下田市ふれあい広場2023(実行委員会主催)を市内のボランティア団体や福祉関係の事業所など26団体の参加・協力を得て開催した。

〔開催日時〕 令和5年10月22日(日)10:00～14:00

〔開催場所〕 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

〔来場者数・関係者数〕 約1,100名

6 下田市地域福祉（活動）計画策定事業

令和2年度より5か年計画である第4次下田市地域福祉計画及び下田市地域福祉活動計画を推進するため、地域福祉活動応援事業を立ち上げ、地域で福祉活動している団体へ貸出品を用意し、活動の推進を図った。

また、地域福祉活動計画の重点項目である、担い手の発掘や育成、見守り活動を推進するため、新たな取り組みとして、区長、民生委員、地域住民と連携し、月1回の地域食堂を立ち上げ、モデル的に実施した。

地域住民の利便性向上について、これまで、運転ボランティア、付き添いボランティアの育成や買い物支援を行ってきたが、全地域を支援するのは困難なため、企業が実施する移動スーパーの事業に協力し、移動販売事業の推進を図った。

① 地域福祉活動応援事業

居場所活動や地域福祉活動が活性化するよう、脳トレ・体操のテキストやDVDなどの貸出品を新たに購入し、活動の推進と充実を図った。

② 地域食堂の立ち上げ

孤食を無くす取り組みとして、地域の民生委員を中心とした住民有志とともに地域食堂の立ち上げを行い、地域の新たな拠り所を創設した。また、教員免許有資格者による子どもの学習支援と連携し、子どもからお年寄りまで多くの世代の交流の場となった。

〔実施地区〕 岩下区

〔開催日〕 原則、毎月第3日曜日（夏休み、冬休みなど変動あり）

〔時間〕 午前11時～午後2時

〔場所〕 元鈴木精肉店（下田市六丁目8-16）

〔対象〕 岩下区住民（地域住民以外も可）

〔内容〕 地域食堂

〔主催〕 すずきさんちでおひるごはんの会

〔共催〕 下田市社会福祉協議会

③ 移動販売

住民の困りごとのひとつである買い物支援の課題解決のひとつとして、市内の自治会長を対象として地域福祉活動推進のための説明会を実施し、下田市の現状や居場所活動などの説明、企業の移動スーパーの参入に際して協力を依頼し、移動販売事業の推進を図った。

（地域福祉推進のための説明会）

〔実施日時〕 令和5年7月25日（火）午前10時～正午

〔場所〕 下田市民文化会館2階 大会議室

〔対象〕 下田市内の自治会長

〔内容〕 下田市の高齢者の動向、「生活支援・介護予防」の取り組み、
移動販売の希望有無及び希望箇所についてのアンケート協力依頼

（マックスバリュートーヨー東海による移動スーパーの実施）

〔実施開始日〕 令和6年1月25日（木）

〔実 施 日〕 月、水、木、金曜日（週4日）

〔実施箇所〕 市内61箇所

Ⅲ 福祉相談事業

(1) 生活福祉資金貸付制度（県社協から事務受託）

① 相談件数

(単位：件)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
相談件数	11	5	6	4	5	4	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相談件数	7	3	6	4	5	5	65 (80)

② 利用状況

・本年度新規貸付件数 7世帯 (23) ・本年度償還完了世帯数 4世帯 (5)

(2) 生活困窮者自立支援法に基づく事業

① 自立相談支援事業

生活困窮者の複合的な生活課題について包括的に対応し、生活困窮者への的確な評価・分析に基づいて支援計画を策定し、適切なサービスにつなぐ他、関係機関との連携による支援を実施した。

新規相談受付件数	30件 (60)
プラン作成件数	7件 (15)
就労支援対象者数	4名 (10)
就労者数	3名 (0)
住居確保給付金利用者数	2名 (5)
生活福祉資金貸付制度利用者数	3名 (22)

② 家計改善支援事業

家計の「見える化」と根本的な課題を把握し相談者が自ら家計を管理できるように、相談支援や支援計画の作成、必要に応じて貸付の斡旋等を行い、生活再生を支援した。

相談件数	65件 (80)
プラン作成件数	3件 (6)
生活福祉資金利用件数	7世帯 (23)

③ 子どもの学習・生活支援事業

子どもへの学習支援や仲間と出会い活動できる居場所づくり、学習の重要性について保護者の理解促進等を支援した。

実施日時・実施内容等	
第1回	<p>実施日：令和5年4月19日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート、電話にて対象児童の状況を確認した。</p> <p>参加者：小学生2名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員1名</p>

第2回	<p>実施日：令和5年5月17日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート、テスト対策支援</p> <p>参加者：小学生2名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第3回	<p>実施日：令和5年6月21日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート</p> <p>参加者：小学生2名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第4回	<p>実施日：令和5年7月19日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート</p> <p>参加者：小学生1名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第5回	<p>実施日：令和5年7月26日（水）9：00～11：45</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：夏休みの宿題のサポート</p> <p>参加者：小学生1名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第6回	<p>実施日：令和5年8月2日（水）9：00～11：45</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：夏休みの宿題のサポート、レクリエーション</p> <p>参加者：小学生1名、中学生3名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第7回	<p>実施日：令和5年8月23日（水）9：00～11：45</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：夏休みの宿題のサポート、自由研究のサポート（理科の実験）</p> <p>参加者：小学生2名、中学生2名、高校生ボランティア2名、学習支援員2名、実習生1名、社協職員1名</p>
第8回	<p>実施日：令和5年9月20日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート 保護者から対象児童の近況について聞き取りした。</p> <p>参加者：小学生3名、学習支援員2名、社協職員1名</p>
第9回	<p>予定日：令和5年10月18日（水）</p> <p>インフルエンザの感染により申込者からキャンセルの連絡があり、中止した。</p>
第10回	<p>実施日：令和5年11月15日（水）15：00～17：00</p> <p>実施場所：稲生沢公民館</p> <p>実施内容：宿題のサポート 対象児童の学校での様子を保護者から聞き取りした。</p> <p>参加者：小学生3名、中学生2名、学習支援員2名、社協職員2名</p>

第 11 回	実施日時：令和 5 年 12 月 20 日（水）15：00～17：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート 対象児童の自宅 1 世帯を訪問し、世帯の状況を確認した。 参 加 者：小学生 2 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名
第 12 回	実施日時：令和 5 年 12 月 26 日（火）9：00～11：45 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：冬休みの宿題のサポート 参 加 者：小学生 3 名、中学生 1 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名
第 13 回	実施日時：令和 6 年 1 月 17 日（水）15：00～17：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題、受験の準備にむけたサポート 参 加 者：中学生 1 名、学習支援員 2 名、社協職員 2 名
第 14 回	実施日時：令和 6 年 2 月 21 日（水）15：00～17：00 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：宿題のサポート 参 加 者：小学生 3 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名
第 15 回	実施日時：令和 6 年 3 月 27 日（水）9：00～11：30 実施場所：稲生沢公民館 実施内容：春休みの課題のサポート 参 加 者：小学生 3 名、中学生 2 名、学習支援員 2 名、社協職員 1 名

IV 権利擁護事業

1 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などにより、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい方を対象に、福祉サービスの利用援助を基本サービスとして、日常的な金銭管理や書類等の預かり等の支援を実施した。

〔相談及び契約件数〕

（単位：件）

区 分	本事業の利用に関するもの				合計
	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	
相談件数	0	244	88	60	392 (462)
契約締結件数	0	0	0	0	0 (0)
実働件数	0	7	3	3	13 (15)

2 成年後見事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でなく、支援を必要とする者について、本人の権利擁護を図るため、成年後見制度等に関する相談支援、市民後見人

育成事業、成年後見制度普及啓発事業を実施した。

(1) 法人後見事業の実施

① 成年後見制度等に関する相談件数 8件(8)

② 市民後見人、法人後見支援員および生活支援員の定期的な活動に対する助言・指導
市民後見人、法人後見支援員および生活支援員の資質向上を継続的に支援するため、担当職員を配置し、活動に対する助言や指導を実施した。

市民後見人1名(活動回数計12回)

法人後見支援員3名(活動回数計36回)

生活支援員12名(活動回数計173回)

③ 法人後見事業審査会の開催(計4回)

第1回	(開催日時) 令和5年5月15日(月) 16:00~17:00 (開催場所) 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室 (開催内容) 成年後見事件の受任審査について(計1件) (参加者) 弁護士、司法書士、社会福祉士、社協職員計8名
第2回	(開催日時) 令和5年5月18日(金) 13:30~15:00 (開催場所) 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室 (開催内容) 令和5年度下田市市民後見人養成講座受講者の審査について (参加者) 弁護士、司法書士、社会福祉士、社協職員計6名
第3回	(開催日時) 令和5年9月29日(金) 16:00~17:00 (開催場所) 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室 (開催内容) 成年後見人等候補者の推薦について(計1件) (参加者) 弁護士、司法書士、社会福祉士、社協職員計8名
第4回	(開催日時) 令和5年11月20日(月) 15:00~16:00 (開催場所) 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室 (開催内容) 成年後見人等候補者(市民後見人)の推薦について(計1件) (参加者) 弁護士、司法書士、社会福祉士、社協職員計7名

(2) 市民後見人育成事業の実施

① 市民後見人養成講座の開催

〔開催期間〕 事前説明会: 令和5年7月4日開催

令和5年9月14日~令和6年2月8日(内10日間)

講義時間 40 時間

〔開催場所〕 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

〔受講者〕 賀茂地区の住民 20 名

〔修了者〕 19 名

〔開催内容〕

科 目	講 師
市民後見人養成講座説明会	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
成年後見制度概論	山岸徹司法書士事務所 山岸 徹 氏
成年後見制度各論Ⅰ・Ⅱ	山岸徹司法書士事務所 山岸 徹 氏
成年後見制度各論Ⅲ	静岡県社会福祉士会 宮原 崇敏 氏
市民後見概論	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
民法Ⅰ	下田ひまわり基金法律事務所 三森 祐二郎 氏
民法Ⅱ	法テラス下田法律事務所 高上 賢治 氏
刑法その他の基本法	法テラス下田法律事務所 可児 望 氏
高齢者施策	下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
対象者理解Ⅰ	河津町 健康福祉課 遠藤 絹代 氏
対象者理解Ⅱ	障害者就業生活支援センター 高橋 和彦 氏
障害者施策	河津浜病院 青島 美咲 氏
対象者理解Ⅲ	河津浜病院 今井 弘興 氏
関係諸制度の基礎	下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
対人援助の基礎	松崎十字の園 土屋 正子 氏
就任時の実務Ⅰ	下田ひまわり基金法律事務所 三森 祐二郎 氏
家庭裁判所の役割	静岡家庭裁判所 西川原 尚史 氏
就任時の実務Ⅱ	司法書士おさだ法務事務所 長田 祐樹 氏
成年後見人の実務Ⅰ	法テラス下田法律事務所 可児 望 氏
成年後見人の実務Ⅱ	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
報酬付与申立て 後見終了時等の実務	伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏
課題演習	障害者就業生活支援センター 高橋 和彦 氏 伊豆下田法律事務所 篠崎 元貴 氏 法テラス下田法律事務所 可児 望 氏

② 市町社会福祉協議会担当者会議、専門職後見人等との意見交換会

第 1 回	<p>（開催日時） 令和 5 年 5 月 17 日（水） 15：00～17：00</p> <p>（開催場所） 静岡家庭裁判所 下田支部</p> <p>（開催内容） 成年後見制度の担い手の育成について等（意見交換）</p> <p>（参 加 者） 裁判所職員、弁護士、社協職員計 9 名</p>
-------	---

第2回	(開催日時) 令和5年8月30日(水) 15:00～17:00 (開催場所) 静岡家庭裁判所 下田支部 (開催内容) 成年後見制度の担い手の育成について等(意見交換) (参加者) 裁判所職員、弁護士、社協職員計9名
第3回	(開催日時) 令和6年1月10日(水) 15:00～17:00 (開催場所) 静岡家庭裁判所 下田支部 (開催内容) 利益相反について(意見交換) (参加者) 裁判所職員、弁護士、社協職員計10名

(3) 成年後見制度普及啓発事業

① 市民後見人養成講座フォローアップ講座の開催

第1回	(開催日時) 令和5年8月31日(木) 10:00～11:30 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「高齢者・障害者の消費者被害の状況とその防止策について」 講師 賀茂広域消費生活センター 所長 倉島 浩彰 氏 (参加者) 市民後見人養成講座修了者25名
第2回	(開催日時) 令和6年3月6日(水) 13:30～15:00 (開催場所) 下田市民文化会館2階 大会議室 (開催内容) 「相続・相続登記について」 講師 おさだ法務事務所 司法書士 長田 祐樹 氏 (参加者) 市民後見人養成講座修了者25名

V 共同募金配分事業

(1) 赤い羽根共同募金

赤い羽根募金は、その年に集められた募金は、翌年度の地域の活動に活用されます。
令和4年度に集めた募金を下記のとおり令和5年度の事業、団体に助成しました。

下田市の地域福祉活動費 2,016,093 円 (2,129,158) 32 事業・団体等 (34)

○配分状況

	区 分	金 額 (円)
1	下田市ボランティア連絡協議会 加盟ボランティア団体活動助成	80,000
2	福祉教育推進事業 (福祉教育講師派遣、担当者会議の開催)	300,000
3	寝たきり高齢者在宅介護世帯見舞品 (介護用品)	230,000
4	子育て支援事業	96,093
5	災害ボランティア本部立ち上げ訓練事業	150,000
6	地域福祉活動推進事業	100,000
7	地域福祉応援事業	280,000
8	下田市老人クラブ連合会	80,000
9	下田市女性の会	50,000
10	下田市手をつなぐ育成会	80,000
11	ガールスカウト静岡県第 61 団	30,000
12	遊・VIVA! ネットワーク	50,000
13	賀茂里親会	20,000
14	はつらつ健康劇団	30,000
15	下田アイフレンズ	30,000
16	精神障害者家族会あしたば会	30,000
17	しもだ子育て応援隊 “ぽっぽ”	20,000
18	下田地区青少年育成会	15,000
19	稲生沢地区青少年育成会	15,000
20	稲梓の教育と文化を進める会	15,000
21	朝日地区青少年育成会	15,000
22	浜崎地区青少年育成会	15,000
23	白浜地区青少年育成会	15,000
24	ひなたぼっこ	30,000
25	にこにこ	50,000
26	稲生沢小学校特別支援学級	20,000
27	下田中学校特別支援学級	20,000
28	稲生沢小学校通級指導教室	40,000
29	下田小学校特別支援学級 5 組	20,000
30	わらいの輪	30,000

31	下田災害ボランティアコーディネートの会	30,000
32	下田はてなの会	30,000
合 計		2,016,093 円 (2,129,158)

(2) 歳末たすけあい配分状況

区 分	件 数	金 額 (円)	備 考
歳末生活困窮世帯支援	45 世帯 (47)	534,000 (544,800)	
知的障害・身体障害者(児) 高齢者施設入所者見舞金	75 名 (73)	270,000 (260,200)	伊豆つくし学園 さしだ希望の里 賀茂老人ホーム
福祉関係団体活動助成 伊豆つくし学園	55 名 (64)	75,000 (75,000)	クリスマス会への助成
福祉関係団体活動助成 すぎのこ作業所	1 団体 (1)	200,000 (200,000)	障害者作業所合同作品展への 助成
計		1,079,000 円 (1,080,000)	

VI 受託事業

(1) 行旅死亡人慰霊祭事業（市受託事業）

秋季（令和5年9月25日）、春季（令和6年3月19日）の年2回、伊豆斎場にて関係機関の参列を得て実施した。

(2) 高齢者給食サービス事業（市受託事業）

ひとり暮らしの高齢者等に対して給食サービスを行うことにより、利用者の健康維持、孤独感の解消及び安否の確認を図ることを目的に実施した。

〔配食業者数〕 4 社 (3)

〔事業実績表〕

年間延配食数 A	5,063 食 (3,999)
年間延べサービス回数 B	366 回 (365)
1 回当たり配食数 (A/B) C	14 食 (11)
年間実利用人員 D	48 名 (39)
1 人当たり配食数 (A/D) E	105 食 (103)

(3) 老人福祉センター運営事業（市受託事業）

地域の高齢者に対して、健康増進、教養の向上及びレクレーションのための事業等を行うことにより総合的な便宜を供与するものであるが、本年度も感染症予防の観点からカラオケの一般利用については中止とした。利用者には令和5年4月1日以降、初回利用の際に住所、氏名、年齢などの情報を提出いただき、番号付きの利用者カードを発券した。利用の際に利用簿に住所等を記載する代わりに番号を記入するだけで利用できるため、利用者にとっては受付手続きが簡略化でき、個人情報保護につながった。感染症対策として、利用の際、風邪症状のある場合は遠慮いただくこと、マスクを着用すること、入り口に設置した検温器で検温すること、のお願いを記入したポスターを掲示し利用者に予防対策を促した。貸館については会議の場合のみという条件に同意した団体に対し利用を許可した。また、教養娯楽室1と2の仕切りを外し、広い空間にすることで密を避け、滞在時間を短くするために午後からの貸し出しのみとした。

(4) 家族介護支援事業（市受託事業）

高齢者を介護している家族や近隣の援助者に、必要な学習の場の提供や体験交流を実施することにより、介護から一時的に開放し、精神的にリフレッシュしていただくことを目的として実施した。

① 介護者の為の健康教室

（輪投げ教室）

開催日時	令和5年9月25日（月）10：00～11：30
開催場所	下田市民総合福祉会館2階 教養娯楽室
開催内容	研 修 「輪投げで楽しく健康づくり」
参加者数	会員等6名

（健康ウォーキング）

開催日時	令和6年2月29日（木）10：00～11：30
開催場所	下田市民文化会館2階 大会議室
開催内容	研 修 「ポールウォーキング」
参加者数	会員等9名

② リフレッシュ市内観光

開催日時	令和5年6月14日（水）9：00～11：30
開催場所	下田海中水族館
開催内容	会員相互の交流とリフレッシュのための市内観光
参加者数	会員等5名

③ 勉強会

(介護予防のための勉強会)

開催日時	令和5年7月13日(木) 10:00~11:30
開催場所	下田市民文化会館2階 大会議室
開催内容	テーマ 「介護予防のための健康・体力づくり」 講 師 下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
参加者数	会員等 11 名

(マイナンバー制度の勉強会)

開催日時	令和5年10月26日(木) 10:00~11:30
開催場所	下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室
開催内容	テーマ 「マイナンバー制度について」 講 師 下田市 総務課 情報推進係 市川 智章 氏
参加者数	会員等 12 名

(権利擁護についての勉強会)

開催日時	令和5年11月27日(月) 10:00~11:30
開催場所	下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室
開催内容	テーマ 「高齢者のための権利擁護」 講 師 下田市地域包括支援センター 鈴木 洋平 氏
参加者数	会員等 10 名

④ 小さなお茶会

開催日時	令和5年4月28日(金) 午前10時00分~午前11時30分
開催場所	下田市民文化会館 大会議室
開催内容	(1) 令和4年度事業報告と令和5年度の計画について (2) 会員からの近況報告等 (3) 懇親会「ゲームで頭の体操」
参加者数	会員等 8 名

開催日時	令和6年1月29日(月) 午前10時00分~午前11時30分
開催場所	下田市総合福祉会館 教養娯楽室
開催内容	会員からの近況報告 下田市社会福祉協議会
参加者数	会員等 6 名

(5) 手話奉仕員養成講座（基礎編）の実施（市町受託事業） 1市5町

＜目 的＞ 下田市等の地域福祉推進にあたり、聴覚障害者、聴覚障害者の生活及び関連する福祉制度等についての理解と認識を深めるとともに、手話で日常生活を行う上で必要な手話表現等を習得することを目的に講座を開催した。

＜対 象 者＞ 手話奉仕員養成講座入門編 修了者

＜講座内容＞ 全25講座（うち3講座は必須講義）

＜実施期間＞ 令和5年5月10日～11月8日 毎週水曜日
※8月16日、8月23日を除く

＜時 間＞ 午後7時～午後8時30分までの1時間30分

＜会 場＞ 下田市民文化会館小ホール他

＜参加者数＞ 12名

＜講 師＞ 賀茂地区手話奉仕員養成講師団

(6) 下田市ファミリーサポートセンターまかせて会員養成講座（市受託事業）

＜目 的＞ ファミリーサポートセンター事業の円滑かつ安全な運営に向けて、“まかせて会員”の数的な確保と一定の知識や技術を持った質的な確保を図るため令和5年度まかせて会員の養成講座を開催した。

この事業では、新規に会員への登録を希望する人を対象として、ファミリーサポートセンター事業で実際に活動して行くために必要な子育てや子どもに関する基礎的な知識や技術を確保するための基礎講座を実施するとともに、すでに登録をしている会員について、活動の質を維持、向上を図るためのフォローアップ講座を開催した。

＜実施期間＞ 令和5年6月1日～令和6年3月25日

＜実施内容＞ ファミリーサポートセンターの“まかせて会員”の養成及び技術向上を図るために、下記講座を開催した。

① まかせて会員養成講座（基礎講座）の実施

新たに“まかせて会員”への登録を希望する人を対象に、子育てに関する基礎的な知識や技術の習得とファミリーサポートセンターの制度理解に向けた基礎講座を開催した。

○講 義

〔開催日〕 令和5年9月6日から令和5年9月27日までの毎週水曜日（全4回）

〔時 間〕 午前10時～正午

〔会 場〕 下田市総合福祉会館2階 教養娯楽室、会議室（託児用）

〔内 容〕 こどもの発達、食事、遊びや接し方等の知識・技術の講習等

〔受講料〕 無料 ※託児つき

修了者数：5名（6）

○実 習

- 〔開 催 日〕 令和5年9月21日（木）、10月19日（木）
〔時 間〕 午前9時30分～午後0時30分
〔会 場〕 道の駅開国下田みなと4階 会議室
〔内 容〕 子どもふれあい体験（ひよこサロン）

② まかせて会員スキルアップ講座（フォローアップ講座）の実施

まかせて会員として登録している方を対象に、活動の質の維持、向上を図るためのフォローアップ講座を開催した。

○スキルアップ講座Ⅰ

- 〔日 時〕 令和6年1月23日（火）午前10時～正午
〔場 所〕 下田消防署3階 防災対策室（下田市六丁目1-14）
〔内 容〕 幼児応急手当講習会
〔講 師〕 下田消防署 救急救命士

③ 活動推進事業

会員間の交流の機会を図り、お互いの理解を深めることで活動の推進を図った。

下田市子育て支援センターの見学会を実施し、ファミリーサポートの託児場所としても利用できる支援センターのことを知ることで、活動の質の維持、向上を図るためのフォローアップ講座を開催した。

○ 交流会

- 〔日 時〕 令和5年11月27日（月）祝日 午前10時～午前11時30分
〔場 所〕 下田市地域子育て支援センター
〔内 容〕 下田市地域子育て支援センター見学会
〔講 師〕 下田市地域子育て支援センター センター長 長友 美代子 氏

（7） 生活支援体制整備事業（市受託事業）

主に高齢者を対象に、地域での支え合いや健康づくり・介護予防の取組の支援、生活支援サービスの充実に取り組み、要介護状態になっても、住み慣れた地域で、自分らしく日常生活を営むことが出来るよう、様々な機関と連携し、医療・介護・福祉が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目的とし実施した。

（生活支援コーディネーターの設置）

地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するため、ニーズ調査やボランティア等を担い手とした生活支援サービスの資源開発、生活支援サービス提供主体間のネットワークの構築を目指し、専任2名、兼任2名の職員を配置し、地域に既存しているサロン・居場所を把握するための調査を実施した。

（生活支援・介護予防協議体の運営）

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよ

う、地域包括ケア社会の実現に向け、多様な関係主体等の情報共有及び連携協働により推進する為、協議体（名称「下田ささえあいづくり会議」）による協議を行った。

① 協議体会議・研修の開催

回数	開催日	内 容
第1回	令和5年4月26日	前年度協議体の振り返り 今年度の方針について（グループワーク）
第2回	令和5年5月29日	居場所・サロン活動の映像配信について他
第3回	令和5年7月12日	マックスバリュによる移動販売事業について他
第4回	令和5年10月12日	視察研修の実施について他
第5回	令和6年1月15日	居場所交流会について他

② 下田市生活支援・介護予防協議体で実施した内容

- 1 居場所・サロン活動の充実
- 2 居場所交流会の実施
- 3 地域福祉活動についての要望書提出
- 4 生きがいづくり（伝承行事教室）の開催
- 5 下田市高齢者移動支援事業検討会の実施
- 6 見守り活動の推進
- 7 生活支援サービスの視察研修の実施

VII 訪問介護事業

(1) 要介護者への身体介護・家事援助

- ・年間延べ利用者数 2,519 名 (2,967)
- ・実利用者数 283 名 (302)
- ・1ヵ月あたり利用者数 210 名 (247)

(単位：名)

要介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
実利用者数	125 (140)	98 (126)	24 (12)	24 (24)	1 (0)	283 (302)
延利用者数	1,044 (1,419)	663 (1,131)	492 (69)	318 (348)	2 (0)	2,519 (2,967)

(2) 要支援者への身体介護・家事援助

- ・年間延べ利用者数 1,048 名 (811)
- ・実利用者数 160 名 (114)
- ・1ヵ月あたり 87 名 (67)

(単位：名)

要介護度	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
実利用者数	69 (37)	91 (77)	0 (0)	160 (114)
延利用者数	459 (251)	589 (560)	0 (0)	1,048 (811)

VIII 居宅介護支援事業

- ・年間延ケアプラン作成数 1,248 件 (1,206)

(1) 要支援者・要介護者へのケアプラン作成およびサービス調整

(単位：件)

要介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
延利用者数	313 (352)	469 (427)	134 (122)	102 (111)	64 (56)	1,082 (1,068)

(要支援 1・2、事業対象者ケアプラン作成数 166 件)

(2) 要介護認定調査事業 (受託事業)

介護保険制度に伴う、要介護認定を申請する高齢者の日常生活動作等について面接調査を実施した。

調査件数： 53 件 (13)

IX 通所介護事業

要支援・要介護者への自立支援を目的にデイサービスセンターにおいて、食事、入浴など日常生活行為を支援した。

※退所者含む（単位：名）

実利用人員		延利用人員		食事サービス（延べ）	
要支援	要介護	要支援	要介護	要支援	要介護
66 (68)		4,899 (4,852)		4,508 (4,852)	
7 (20)	59 (48)	449 (290)	4,450 (4,562)	449 (290)	4,059 (4,562)

入浴サービス（延べ）	
要支援	要介護
4,096 (4,064)	
433 (286)	3,663 (3,778)

○介護度別登録者数（令和6年3月末現在）

（単位：名）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1 (0)	4 (4)	11 (15)	18 (17)	5 (8)	4 (7)	3 (1)
						合計
※令和5年度退所者 20名(24)						46 (52)

X 障害福祉サービス事業

（1）居宅支援事業

（単位：名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
19	18	19	18	21	21	22	21	21	21	20	20	241 (235)

（2）移動支援事業

（単位：名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	12 (14)

XI その他の事業

1 社会福祉法人等ネットワーク化による協働推進事業

社会福祉法人を始めとする地域の様々な関係機関が、地域の中で顕在化している福祉ニーズを積極的に把握し、役割分担を図りながら、課題解決にむけて対応することが求められている。賀茂地区内の社会福祉法人等が抱える課題解決を図ることを目的として本事業を実施した。

(WEB 広告を活用した法人紹介)

賀茂地域社会福祉ネットワークホームページ <http://wel-kamo.net/>

2 令和5年度社会福祉充実計画に基づく事業の実施

「令和5年度社会福祉充実計画」に基づき、3つの社会福祉事業を実施した。

(1) 地域共生社会推進のための人材確保事業

支え合いの地域づくりと包括的相談支援体制の構築を推進するため、事務局職員（臨時職員）1名を採用し、基盤強化を図った。

(2) 福祉人材処遇改善事業

福祉人材の定着と確保を図るため、処遇改善のため職員に手当を支給した。

(3) 業務継続のための専門性向上事業

感染症拡大や自然災害発生時においても、必要な業務が継続できるよう体制整備を図ることを目的とした研修会を開催した。

別表 1

令和5年度 福祉用具等 貸与実績

(単位：件)

月	貸 出 件 数						
	車 椅 子		その他の 福祉用具 ※		合 計		備 考
	5 年 度	4 年 度	5 年 度	4 年 度	5 年 度	4 年 度	その他の福祉用具の うちポッチャ貸出件数
4 月	3	2	5	5	8	7	
5 月	1	2	8	4	9	6	2
6 月	13	13	15	8	28	21	4
7 月	1	2	11	5	12	7	3
8 月	1	2	10	4	11	6	2
9 月	4	11	9	9	13	20	
10 月	5	8	11	14	16	22	4
11 月	8	16	14	8	22	24	5
12 月	2	1	6	8	8	9	2
1 月	2	2	6	9	8	11	1
2 月	2	2	5	4	7	6	1
3 月	1	4	1	6	2	10	
合 計	43	65	101	84	144	149	24

※ その他の福祉用具：遊具、プロジェクター、輪投げ道具、ポッチャ道具 等

別表 2

令和5年度老人福祉センター利用状況表

(単位：名、団体、台)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数		452	602	676	627	625	680	637	773	688	589	623	617	7,589
内 訳	性 男 性	147	229	251	237	203	218	227	307	271	227	222	233	2,772
	別 女 性	305	373	425	390	422	462	410	466	417	362	401	384	4,817
	種 団 体	105	35	110	63	103	154	96	182	126	91	124	78	1,267
	別 個 人	347	567	566	564	522	526	541	591	562	498	499	539	6,322
	目 貸 館 機 能	105	35	110	63	103	154	96	182	126	91	124	78	1,267
	的 ヘルストロン	0	52	54	29	12	20	23	39	38	58	50	46	421
	別 入 浴	0	148	177	161	128	133	151	174	199	225	184	208	1,888
	デイサービス	347	367	335	374	382	373	367	378	325	215	265	285	4,013
	<参考> 車両台数 (単位:台)	53	13	62	30	31	86	42	79	42	41	48	23	550
	※貸館機能の内訳													
室 別	教養娯楽室1	103	32	104	63	101	130	88	173	123	79	122	64	1,182
	(単位: 人) 教養娯楽室2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
目 的 別	会 議 室	0	3	6	0	2	24	8	7	3	12	2	14	81
	(単位: 件) 趣 味 活 動	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	講 座	1	0	0	0	0	9	0	4	0	0	2	1	17
	会 議	5	2	9	5	8	6	4	4	3	4	3	5	58
	講 演 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	講習、研修会	0	0	2	1	1	0	1	2	1	3	3	1	15
	慰 安 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芸 能 発 表	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レクリエーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	12	5	5	3	9	10	6	8	9	11	2	12	92
利 用 団 体 数		18	7	17	9	18	25	12	18	13	18	10	19	184